



2022年度第58回全国糖尿病週間 11月13日（日）～19日（土）

毎年、世界糖尿病デーの11月14日を含む1週間を「全国糖尿病週間」として、全国各地で一般向けの講演会や健康相談会、街頭での広報活動などを実施しています。

今年のテーマは、アドボカシー～偏見にNO！～

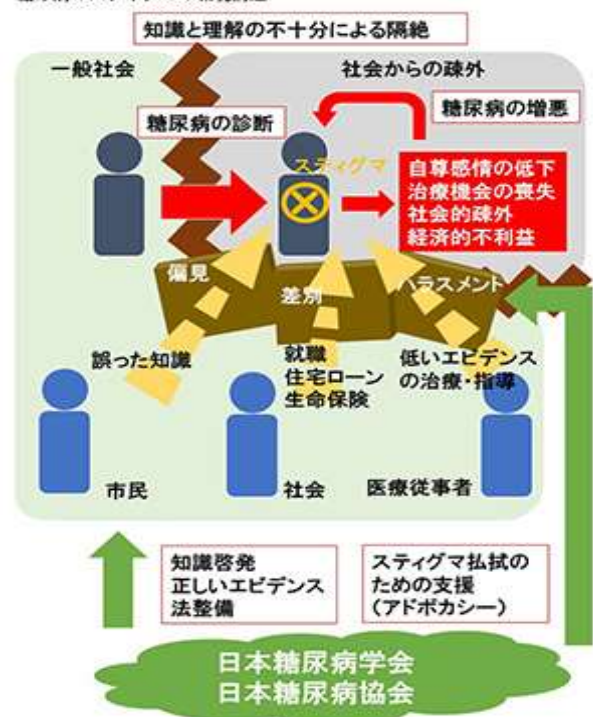
社会における糖尿病の知識不足、誤ったイメージの拡散により、糖尿病をもつ人は社会的偏見による差別（スティグマ）にさらされています。これを放置すると、糖尿病であることを周囲に隠す→適切な治療の機会損失→重症化→社会保障を脅かす、という悪循環に陥り、個から社会全体のレベルまで、様々な影響を及ぼすことになります。

そこで、糖尿病の正しい理解を促進する活動を通じて、糖尿病をもつ人が安心して社会生活を送り、人生100年時代の日本でいきいきと過ごすことができる社会形成を目指す活動（アドボカシー活動）を展開します。

日本糖尿病協会では、アドボカシー活動に関するWeb市民公開講座を開催しています。

<https://www.youtube.com/watch?v=YQtc9UGiFIQ>

糖尿病のスティグマの環境構造



<編集後記>

寒い季節がやってきました。
体調を崩さないように気をつけましょう！

発行元：市立三次中央病院
糖尿病療養指導チーム
文責：臨床検査技師 新山・日野原